科学研究費助成事業（基盤研究（Ｓ））研究進捗評価

課題番号	15H05735	研究期間	平成２７年度～平成３１年度
研究課題名	ナノマテリアル･ナノフォトニクス融合による新しい光集積技術の創製	研究代表者 （所属・職） （平成 30 年 3 月現在）	納富　雅也 （東京工業大学・理学院・教授）

【平成３０年度　研究進捗評価結果】

評価		評価基準
	A+	当初目標を超える研究の進展があり、期待以上の成果が見込まれる
○	A	当初目標に向けて順調に研究が進展しており、期待どおりの成果が見込まれる
	A－	当初目標に向けて概ね順調に研究が進展しており、一定の成果が見込まれるが、一部に遅れ等が認められるため、今後努力が必要である
	B	当初目標に対して研究が遅れており、今後一層の努力が必要である
	C	当初目標より研究が遅れ、研究成果が見込まれないため、研究経費の減額又は研究の中止が適当である

（意見等）

本研究は、波長よりも遙かに小さい多彩な物性を示すナノ材料を独自のナノフォトニクス構造を組み合わせることによって、新しい光プラットフォームの創成を目指すものである。

ナノワイヤーに光を閉じ込めレーザー発振をさせるなど、これまで研究代表者のグループはナノフォトニクス融合研究に卓越した業績を上げてきた。本研究では、ナノ機能材料とフォトニック構造とを融合することで新しい光集積デバイスの製作に成功していることから、研究は当初計画された通り順調に進んでいることが分かる。今後はこの成果を基にして、実用化を想定した技術開発向けた意欲的な指針も明らかにすることを期待する。